

ネバダ州

Nevada

進出基礎情報

2025年3月

ジェトロ・ロサンゼルス事務所

免責事項

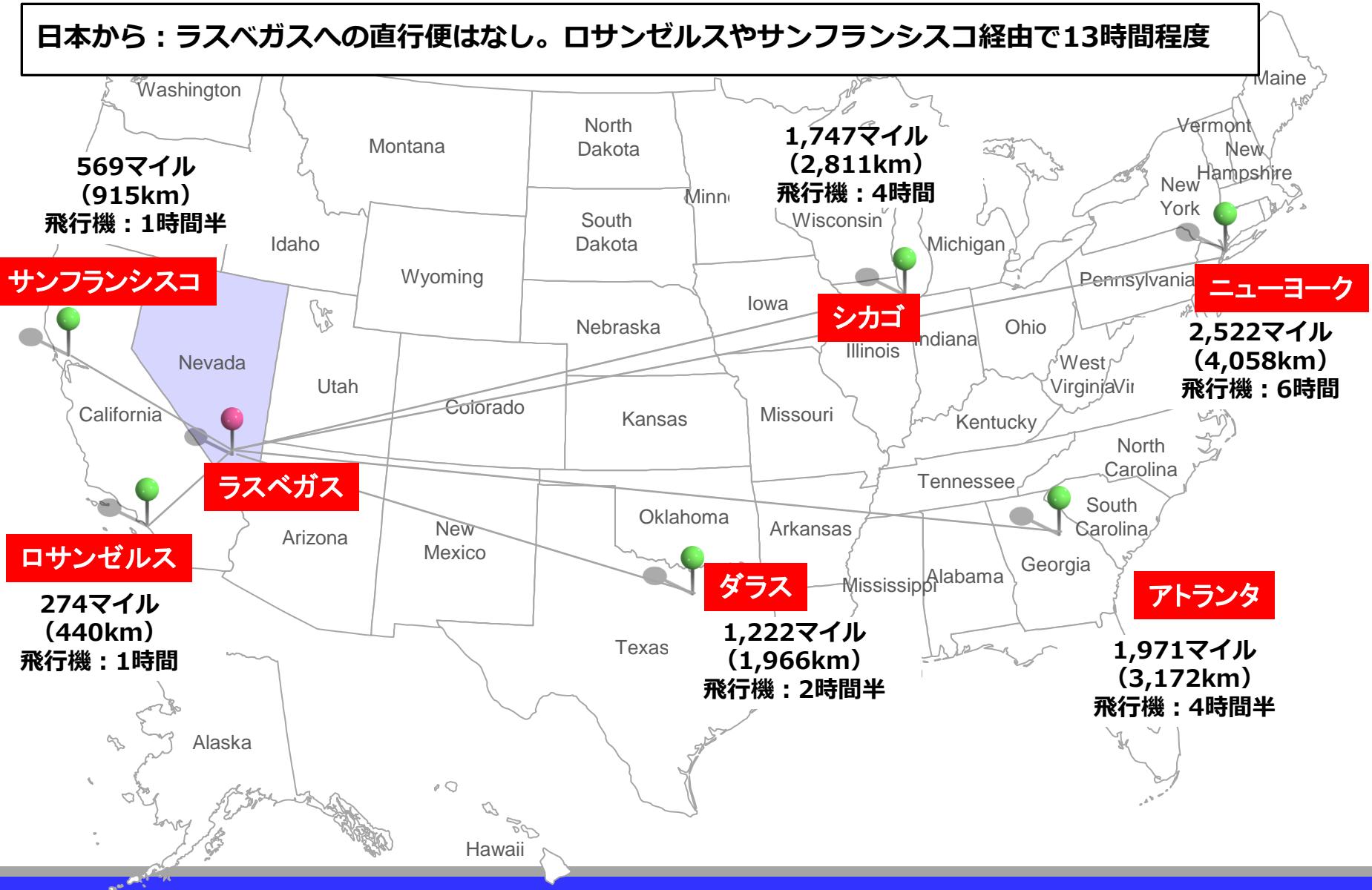
1. 本調査報告書は、企業等の今後の事業展開に資する内部資料として活用いただくことを目的として提供いたします。本サービスで得た情報を無断で第三者に提供する行為は固くお断りします。転載・翻訳される場合は、必ずジェトロの許諾を得たうえで改変を一切行わず、調査資料等の名称・出所を明示してください。また、引用される場合は、改変を一切行わず当該情報の出所を明示して下さい。万が一、お客様が本規則を遵守せず、紛議が生じたとしても、ジェトロは一切責任を負わず、お客様に損害を賠償していただきます。
2. ジェトロは、できる限り情報の正確を期するよう努めますが、最終的な情報利用の採否はお客様の責任と判断によります。
3. ジェトロが提供した情報により直接、間接に関わらず生じた結果について、万が一、お客様が不利益を被る事態が生じた場合、ジェトロは一切責任を負いかねます。

目次

・マップ	4
・政治・経済プロフィール	7
・産業構成の現状と今後の注力分野	9
・事業コスト	10
・人材	12
・企業進出例	13
・州レベルの取組み	14
・ビジネスサポート団体	15
・各種インセンティブ	18
・会社設立手続き上の留意点	19
・トピック	20
・ビジネスサポート企業リスト	22

1. マップ(1):米国における位置

日本から: ラスベガスへの直行便はなし。ロサンゼルスやサンフランシスコ経由で13時間程度



1. マップ(2):米国西部地域における位置



(写真: Pixabay)

1. マップ(3): ネバダ州

(写真: Pixabay)

ネバダ州の地理

土地面積	28万4,331km ² (全米7位)
高度	最高: 4,007メートル 最低: 145メートル (コロラドリバー)
地形	南部: 砂漠、山岳、高原 北部: 砂漠、山岳、高原
気候	砂漠気候、ステップ気候、湿潤大陸性気候
おもな見どころ	タホ湖 フーバー・ダム ラスベガスカジノ街 ・ JCK Las Vegas ラスベガス 毎年6月頃 ダイヤモンドジュエリー、パール ジュエリー、デザイナーズジュエリーなど https://lasvegas.jckonline.com/ ・ RE+ ラスベガス 毎年9月頃 太陽光発電関連製品、エネルギー貯蔵、製造装置、メンテナンスなど https://www.re-plus.com/about/future-dates/ ・ CES 2026 ラスベガス 毎年1月初旬頃 電子機器、IoT、ロボット、デジタルヘルスなど https://www.ces.tech/
おもな見本市	



リノ市の地理

土地面積	267km ²
中心地高度	1,373メートル
気候	ステップ気候 (平均年間降雨日数51日)
気温	最高平均摂氏33.4度 (7月) 最低平均摂氏-3.9度 (12月)
交通	インターフェース80 (東西) と580 (南北) が交差
空港	リノ・タホ国際空港
おもな見どころ	カジノ街、タホ湖 シエラネバダ山脈に属する山のスキーリゾート など

ラスベガス市の地理

土地面積	352km ²
中心地高度	638メートル
気候	砂漠気候 (平均年間降雨日数26日)
気温	最高平均摂氏40度 (7月) 最低平均摂氏3.9度 (12月)
交通	インターフェース15 (南北)。リノ・カーソンシティ行きは国道95
空港	ハリー・リード国際空港
おもな見どころ	カジノ フーバーダム レッドロックキャニオン バレー・オブ・ファイバー など

[資料] 米商務省国勢調査、JETRO世界の見本市・展示会情報 (J-messe) などに基づき作成。

2. 政治・経済プロフィール(1): 州

- ✓ ラスベガスやリノを中心としたカジノを含む観光業、伝統的な金やダイアモンドなどの鉱業に加え、近年は航空機などの高度製造業も発展。
- ✓ 共和党のロンバード知事は犯罪対策をはじめ、ビジネスに関する規制の緩和などに取り組んでいる。

主な経済指標

項目		全米ランク
人口 (23年)	319万4,176人	32位
名目GDP (23年)	2,459億7,900万ドル	32位
実質GDP成長率 (23年)	2.6%	27位
輸出 (2024年)	輸出額	103億6,073万ドル
	主要製品	一次金属、電子機器、鉱物資源、機械
	主要輸出先国	カナダ、インド、スイス、メキシコ、中国、日本は17位
輸入 (2024年)	輸入額	188億2,246万ドル
	主要製品	電子機器、機械、化学品
	主要輸入先国	中国、日本、台湾、メキシコ、カナダ
世帯所得中央値 (23年)	7万6,364ドル	22位
民間雇用数 (24年12月暫定値)	161万8,878人	
失業率 (24年12月暫定値)	5.6%	

〔出典〕米商務省国勢調査、米商務省経済分析局データ、米労働省労働統計局データなどに基づき作成。

州知事プロフィール

州知事	ジョー・ロンバード (Joe Lombardo)
年齢	62歳
政党	共和党
任期	2023年1月～2026年12月
政策	<p>元軍人。退役後にラスベガスにて警察官を務める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警察官の経験を活かして犯罪対策の強化のほか、教育、経済、住宅問題に取り組み考えを示している。 ・経済ではビジネス関連規制や官僚主義の撤廃、職業訓練の強化、失業保険やメディアなど州政府機関によるカスタマーサービスの改善など。 ・2024年に経済開発組織「ネバダ戦略成長イニシアチブ」を設立、州政府は地域経済開発機関、商工会との連携を強化。



〔資料〕ジョー・ロンバード州知事サイト、各紙に基づき作成。

2. 政治・経済プロフィール(2): 主要都市

- ✓ ラスベガスが州経済の中心で、人口・経済規模共に州全体の7割前後を占める。

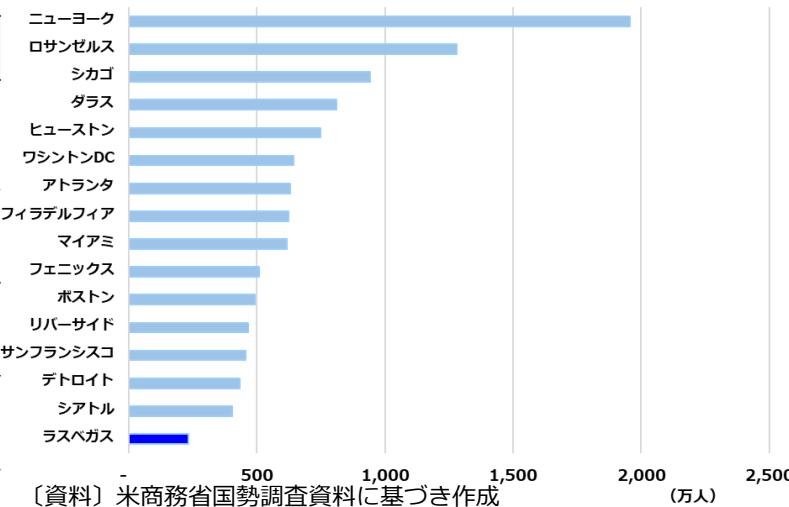
主な経済指標

項目	ラスベガス	リノ
人口 (23年)	233万6,573人 (全米29位)	50万2,199人 (全米114位)
名目GDP (23年)	1,783億8,831万ドル (全米35位)	431億4,839万ドル (全米94位)
実質GDP成長率 (23年)	3.2% (全米142位)	1.4% (全米285位)
輸出額 (23年)	27億6,230万ドル (全米91位)	34億3,413万ドル (全米78位)
世帯所得中央値 (23年)	7万5,065ドル	8万3,759ドル
民間雇用数 (24年12月)	119万8,486人	26万8,079人
失業率 (24年12月)	5.9% (全米4.1%)	4.5% (全米4.1%)
人種構成 (23年)	白人 37.9% ヒスパニック 31.9% アジア 11.0% 黒人 12.1%	白人 59.9% ヒスパニック 25.4% アジア 5.5% 黒人 2.0%

〔注〕2都市ともに広域都市圏・都市圏データ。

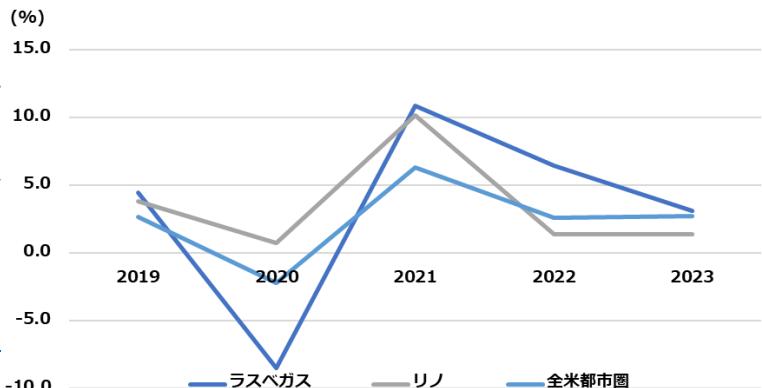
〔出典〕米商務省国勢調査、米商務省経済分析局データ、米労働省労働統計局データなどに基づき作成。

上位広域都市圏人口 (23年)



〔資料〕米商務省国勢調査資料に基づき作成

実質GDP成長率の比較



〔資料〕米商務省国勢調査資料に基づき作成

3. 産業構成の現状と今後の注力分野

- ✓ ネバダ州は他州と比べて製造業の割合が低く、カジノをはじめエンターテイメント産業のプレゼンスが著しく高いのが特徴。

ネバダ州に本社を置く大手企業

企業名	産業
Caesars Entertainment	カジノオペレーター
MGM Resorts International	カジノオペレーター
Las Vegas Sands	カジノオペレーター
U-Haul Holding Company	輸送
Southwest Gas Holdings	エネルギー
Wynn Resorts	カジノオペレーター

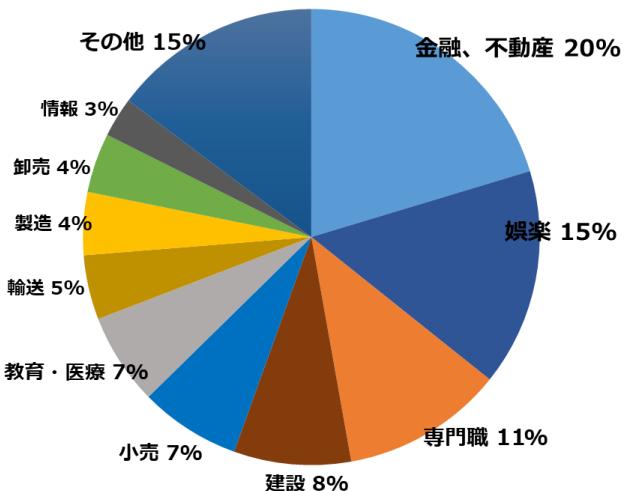
〔資料〕 Fortune 500、各社URLに基づき作成。

ネバダ州で雇用者数が多い企業

企業名	産業	雇用者数
Nellis Air Force Base	連邦政府	1万名以上
Clark County Offices	連邦政府	1万名以上
Las Vegas Metropolitan Police	警察	5,000~9,999名
Tesla Gigafactory	輸送機器	5,000~9,999名
Orleans Hotel & Casino	娯楽	5,000~9,999名
Flamingo Las Vegas Hotel-Casino	娯楽	5,000~9,999名
MGM Grand Las Vegas	ホスピタリティー	5,000~9,999名

〔資料〕 ネバダ州政府資料（2022年）に基づき作成。

産業別GDP内訳（23年）



〔資料〕 米商務省経済分析局資料に基づき作成。

注力産業



〔資料〕 ネバダ知事経済開発局の情報に基づき作成。

4. 事業コスト(1): 賃金

- ✓ ラスベガスとリノの給与水準は口サンゼルス含む米西部地域の主要都市と比べて全体的に低い。

職業別月額賃金都市別比較 (23年、ドル)

	ラスベガス		リノ		ロサンゼルス	
	月額	22年比	月額	22年比	月額	22年比
中間管理職 (課長クラス)	9,910ドル	9.6%	10,301ドル	5.8%	12,588ドル	3.4%
ワーカー (一般工具)	3,627ドル	4.5%	3,853ドル	4.7%	4,122ドル	5.7%
エンジニア (中堅技術者)	7,537ドル	3.8%	7,023ドル	-2.0%	9,334ドル	4.0%
事務スタッフ (一般職)	3,730ドル	5.7%	3,963ドル	4.9%	4,484ドル	5.5%
事務スタッフ (営業職)	3,583ドル	1.2%	3,968ドル	6.7%	4,769ドル	3.0%
店舗スタッフ (小売り)	2,985ドル	2.4%	3,143ドル	5.1%	3,481ドル	6.1%
店舗スタッフ (飲食)	2,773ドル	21.4%	2,429ドル	6.8%	3,377ドル	7.8%
法定最低 賃金	12.00ドル/時間		12.00ドル/時間		LA市 17.28ドル/時間 (2025年7月～17.87ドル /時間)	

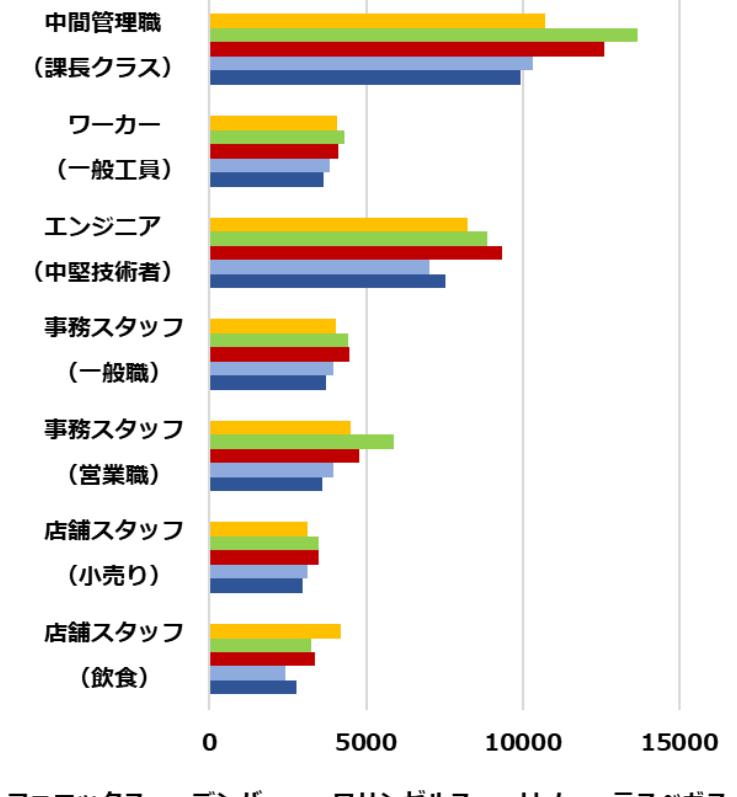
〔注〕 賃金は広域都市圏・都市圏データ。

〔資料〕 労働省統計局資料などに基づき作成。

※他の主要都市の投資コストについてはJETRO「投資コスト比較」を参照

<https://www.jetro.go.jp/world/search/cost.html>

主要都市圏賃金との比較 (23年、月額、ドル)



〔資料〕 米労働省統計局資料に基づき作成。

(ドル)

4. 事業コスト(2): 賃料・公共料金

両都市の賃料・公共料金

項目	都市	料金	備考
工業団地賃料 (平方メートルあたり、月額)	ラスベガス	11.89 ドル	24年Q4 前年同期比2.9%増
	リノ	9.56 ドル	24年Q4 前年同期比2.4%増
事務所賃料 (平方メートルあたり、月額)	ラスベガス	26.33 ドル	24年Q4 前年同期比3.9%増
	リノ	20.92 ドル	24年Q4 前年同期比-0.7%増
店舗スペース賃料 (平方メートル、月額)	ラスベガス	18.89 ドル	24年Q4 前年同期比3.1%増
	リノ	15.67 ドル	24年Q4 前年同期比-0.8%増
電気 (キロワット時あたり)	ラスベガス	0.11 ドル	25年2月
ガス (サームあたり)	ラスベガス	0.40 ドル	25年2月
水道 (1m³あたり)	ラスベガス	0.42 ドル	25年2月

〔資料〕 Cushman&Wakefield、Colliers、Kidder Mathews、ラスベガス市、他市水道局（水道料金）、ガス、電気会社料金表に基づき作成。

※他の主要都市の投資コストについてはJETRO「投資コスト比較」を参照

<https://www.jetro.go.jp/world/search/cost.html>

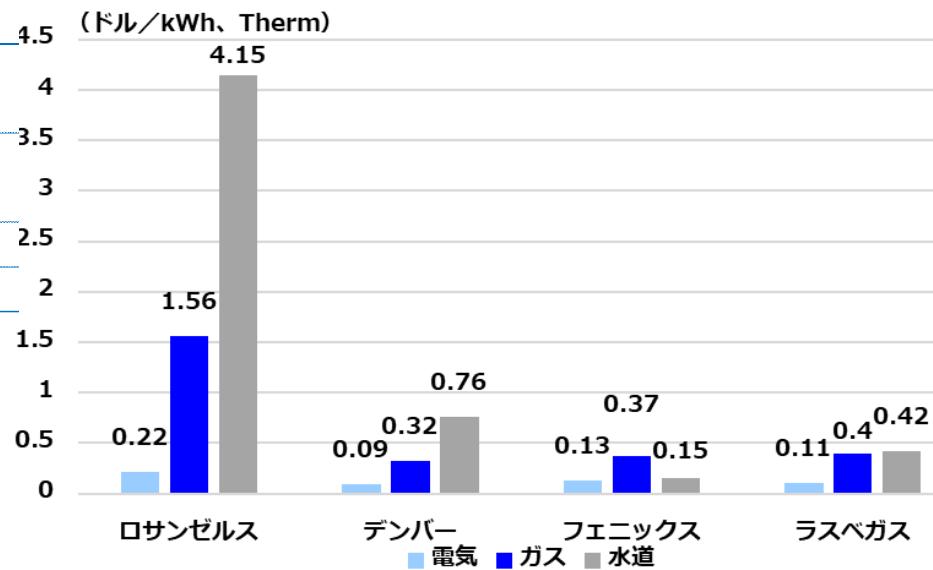
主要州との所得税・売上税の比較

	ネバダ州	テキサス州	ニューヨーク州	ジョージア州
法人所得税 (表面税率)	連邦	なし	なし	21%
	州			5.75%
個人所得税 (最高税率)	連邦	なし	なし	37.0%
	州			5.49%
売上税	州	8.24%	8.20%	8.53%
				7.38%

〔注〕 売上税は州税に郡・市税の平均値を加えたもの。

〔資料〕 米内国歳入庁、Tax Foundation、各州政府機関資料などに基づき作成。

主要都市との公共料金の比較



5. 人材

- ✓ ネバダ州には全米上位に入る高等教育機関はないが、ネバダ大学ラスベガス校にはカジノの街ラスベガスという土地柄もあり、観光・ホスピタリティー学などが学べる。

人材確保・育成のための各種プログラム

プログラム名	概要
新しいネバダのための労働力イノベーション Workforce Innovations for the New Nevada (WINN)	ネバダ州初の労働力開発研修プログラム。企業が求める、専門性の高い従業員の創出を目指す。本プログラムは、ネバダ州知事経済開発局 (GOED) が、ネバダ州高等教育システムなどの機関と協力して運営している。プログラムの開始以降、これまでに1,700万ドルを超える投資が行われている。 URL: https://goed.nv.gov/programs/winn/
個別キャリアマッピング Individual Career Mapping (ICM)	求職者のニーズに応じて、求職活動支援を提供するプログラム。STEM (理系) など労働需要が高い分野を中心に訓練機会、求職者の労働市場にかかる知識の向上、各種資格へのアクセスの向上、個人それぞれに見合ったキャリア計画・開発、仮想現実 (VR) や3Dインタラクティブ技術を用いた現実世界の雇用シナリオのシミュレーションなど幅広いサービスを提供している。 URL: https://goed.nv.gov/programs/individual-career-mapping/
シルバーステートワークス (雇用者のためのインセンティブプログラム) Silver State Works	ネバダ州雇用安定局は、雇用主に対して労働市場に関する情報、採用支援、外国人労働許可証、税額控除、研修インセンティブ、就職フェアなど幅広いサービスを提供している。雇用者は「Silver State Works」 (ネバダ州キャリアフォーラム) を通じた採用により、従業員1人あたり最大2,000ドルを得ることができる。 URL: https://www.employnv.gov/vosnet/GSIPub/documentView.aspx?docid=516 Email: silverstateworks@detr.nv.gov

〔資料〕ネバダ州雇用安全保障部、ネバダ州経済開発局などの資料に基づき作成。

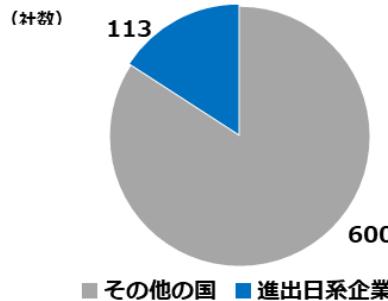
6. 企業進出例

大手企業進出事例

企業名	製造	概要
パナソニック Panasonic	EV用バッテリー	リノ郊外に世界最大規模の電気自動車（EV）向け電池工場「ギガファクトリー」を1,500億～2,000億円を投じて建設、テスラ・モーターズと提携するかたちでEV電池製造を17年4月に開始。2022年にはリノ市内にキャンパスを設置、最先端のエンジニアリング研究室、従業員の採用・研修施設、その他サポート機能を備えている。 2024年1月、テスラ・モーターズと共同でギガファクトリーにて36億ドル規模の拡張工事に着手。 URL: https://www.jetro.go.jp/biznews/2024/01/e22716a62d117b3.html?utm_source=chatgpt.com
ワーナー・ブラザーズ・ディスカバリー Warner Bros. Discovery	映画制作	ネバダ州南部でコンテンツ制作に年間5億ドルを17年間にわたり投資する計画を発表。ネバダ州議会が25年にフィルム税額控除プログラムを承認すれば、ネバダ大学ラスベガス校（UNLV）および開発会社BircherDevelopment社と提携してこの投資を行うことになる。 URL: https://apnews.com/us-news/nevada-las-vegas-general-news-d80b5cb84641a4cec5a77160204c8a49
コナミゲーミング Konami Gaming	ゲーム機器	ラスベガスにてスロットマシンやカジノマネジメントシステムの開発、製造、販売、サービスを手掛ける。1996年からゲーミングビジネスに参入し、約300,000sqft(約28,000m ²)の製造工場を保持する。 URL: https://www.konamigaming.com/
セガサミーホールディングス Sega Sammy Holdings	ゲーム機器	ラスベガスにてカジノ機器の開発、販売を行う。日本カジノに先駆けてカジノ産業の本場であるラスベガスでの製造事業展開 URL: https://www.segasammycreation.com/en/

〔資料〕各紙、各社ウェブサイトなどに基づき作成。

進出外国製造業（22年暫定値）



〔注〕資本比率50%海外外国企業に占める日系企業数。

〔資料〕米商務省経済分析局データ。

進出日系企業

企業名	業種	場所
パナソニック	電子部品	リノ
H2 Innovation	産業機械	ラスベガス
クリヤマ	プラスチック	リノ
マキタ	工具	リノ
小松製作所	重機	リノ
NTT	通信	ラスベガス
日本金銭機械株式会社	ゲーミング周辺機器製造	ラスベガス
テックファーム	ゲーミング周辺システム開発	ラスベガス
旭精工	ゲーミングコイン、機器製造	ラスベガス
三菱マテリアル	セメント・生コンクリート製造	ラスベガス
亀田製菓	製菓製造	リノ
ユニバーサルエンターテイメント	ゲーミング機器製造	ラスベガス
コナミゲーミング	ゲーミング機器製造	ラスベガス

〔資料〕各紙、各社ウェブサイトなどに基づき作成。

7. 州レベルの取組み

主な取組み（目標、規制緩和等）

分野	名称	概要
イノベーション経済	イノベーション主導経済開発 Innovation Based Economic Development	ネバダ州知事経済開発局（GOED）による、ネバダ州スタートアップや起業家の研究能力の向上、研究の商業化、起業家精神の促進、資本へのアクセスの向上、技術的熟練労働力の構築などを目指すプログラム。GOEDは、成長著しいイノベーション経済の支援のために様々な戦略的プログラムを策定・運営している。近年の例として、州小規模企業信用イニシアティブ（SSBCI）、EDAテックハブ、NSFエンジンなどが挙げられる。 URL: https://goed.nv.gov/programs/innovation-based-economic-development/
教育・労働力開発	ネバダ・ナレッジ・ファンド Nevada Knowledge Fund	ネバダ州にある優れた研究分野を拡大し、州内の産業革新の進展を支える研究所向けの基金。ナレッジファンドを通じて、ネバダ大学ラスベガス校、ネバダ大学リノ校、砂漠研究所（DRI）などのプロジェクト支援を実施している。 URL: https://www.unr.edu/research-innovation/about/knowledge-fund
経済開発（観光促進）	3Dプログラム 3D Program	ネバダ州内の農村地域を活性化し、観光客に魅力的となることを目指す長期的な観光ベースの地域計画プログラム。地方都市の観光資産を多角的に分析し、都市開発の目標を達成するための足がかりとすることを目的としている。 URL: https://travelnevada.biz/3D/

〔資料〕州政府ウェブサイト及び各種報道に基づき作成。

8. ビジネスサポート団体(1): 政府関係機関

ビジネスサポート団体: 政府機関

機関名	概要	コンタクト
ネバダ州知事経済開発室 Nevada Governor's Office of Economic Development	ネバダ州内への企業、中小企業サポートおよび海外からの投資、誘致サポートなど州レベルで幅広いサービスを提供。	Address: 1 State of Nevada Way, 4th Floor, Las Vegas, NV 89119 (南ネバダオフィス) Tel: +1-702-486-2700 国際事業開発スペシャリスト担当者コンタクト : Audrey Summers Email: alsummers@goed.nv.gov (Summers氏のEメール) URL: https://goed.nv.gov/
クラーク郡経済開発 Clark County Economic Development	ラスベガス地域を含むクラーク郡に進出あるいはビジネスを拡大する企業の支援や様々な税制優遇措置を提供。	Address: Clark County Government Center 500 S Grand Central Pkwy Las Vegas, NV 89155-1111 Tel: +1-702- 455-3530 Email: CCEconDev@ClarkCountyNV.gov URL: https://www.clarkcountynv.gov/government/departments/economic_development/index.php
ラスベガス市経済開発 Las Vegas Economic Development	ラスベガスへの企業誘致、開発注力エリアへのビジネスの進出に各種インセンティブを供与するなどビジネス促進支援を行う。ライセンス、ゾーニングなど各種申請も受け付けている。	Address: 495 S. Main St. Las Vegas, NV 89101 Tel: +1-702-229-6011 経済・都市開発担当: Dina Babsky Email: dbabsky@lasvegasnevada.gov Tel: +1-702-229-3245 URL: https://www.lasvegasnevada.gov/Business URL Contact: https://www.lasvegasnevada.gov/Contact
ワシントン郡経済開発 Washoe County Business Development	リノ市の位置するワシントン郡の経済開発。固定資産税の免除などの優遇措置を活用して郡へのビジネス進出を促進。	Address: 1001 E. Ninth Street Reno, NV 89512 Tel: +1-775-328-2003 URL: https://washoecountynv.qscend.com/311/request/add
西ネバダ州経済開発局 Economic Development Authority of Western Nevada	リノ広域 (リノ、スパークス、タホ) の経済開発を担う官民パートナーシップ。商品やサービスを提供する企業の支援に重点を置き、それらの大部分を輸出して「新しい」資金を地域社会にもたらすことを目標とする。	Address: 50 W. Liberty Street, Ste. 108 Reno, NV 89501 Tel: +1-775-829-3700 URL: https://www.edawn.org/ URL Contact: https://www.edawn.org/contact/
リノ市経済開発・再開発公社 Economic Development/Redevelopment Agency	リノ市の経済開発局。人材育成からビジネス誘致まで行う。各種インセンティブを利用してコミュニティの再開発プログラムにも取り組む。	Address: 1 E. First Street Reno, Nevada 89505 (郵便宛先 私書箱 : PO Box 1900 Reno, Nevada, 89505) Tel: +1-775-334-4636 URL: https://www.reno.gov/government/departments/economic-development-redevelopment-agency

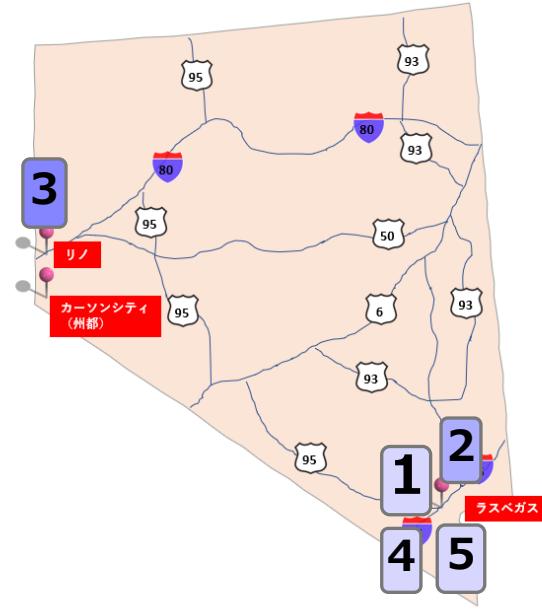
[資料] 各機関のウェブサイトに基づき作成。

8. ビジネスサポート団体(2) : 商工会議所

ビジネスサポート団体 : 商工会議所

機関名	コンタクト
1 ラスベガスグローバル経済同盟 The Las Vegas Global Economic Alliance	Address: 6720 Via Austi Parkway Suite #330 Las Vegas, NV 89119 Tel: +1-702-791-0000 URL: https://www.lvgea.org URL Contact: https://lvgea.org/about-us/contact-us/
2 ラスベガス都市部商工会議所 Las Vegas Metro Chamber of Commerce	Address: 575 Symphony Park Ave., Ste. 100 Las Vegas, NV 89106 Tel: +1-702-641-5822 URL: https://lvchamber.com Business Development Executive Sheri Sakamoto Email: ssakamoto@vegaschamber.com
3 リノ+スパークス商工会議所 Reno + Sparks Chamber of Commerce	Address: 4065 South Virginia Street #101 Reno, NV 89502 Tel: +1-775- 636-9550 Email: Info@TheChamberNV.org URL: https://www.thechambernv.org URL Contact: https://www.thechambernv.org/contact/
4 ヘンダーソン商工会議所 Henderson Chamber of Commerce	Address: 400 N. Green Valley Pkwy., 2nd Floor, Henderson, NV 89074 Tel: +1-702-565-8951 Email: info@hendersonchamber.com URL: https://www.hendersonchamber.com
5 ラスベガスアジア商工会議所 Las Vegas Asian Chamber of Commerce	Address: 6431 West Sahara Avenue, Suite 280 Las Vegas, NV 89146 Tel: +1-702-737-4300 Tel: +1-702-737-4343 URL: https://lvacc.org URL Contact: https://lvacc.org/contact-us/

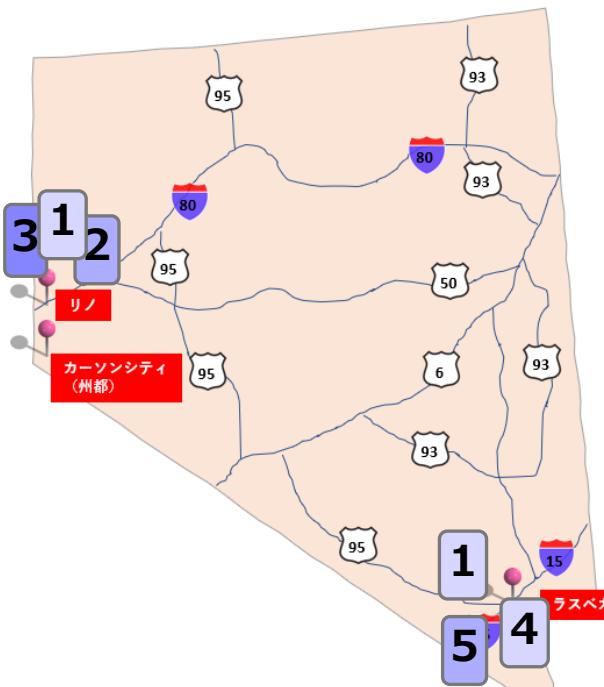
〔資料〕各団体のウェブサイトに基づき作成。



(写真 : Pixabay)

8. ビジネスサポート団体(3): インキュベータ

代表的なインキュベータ



1. Startup NV

主なキャンパスはリノとラスベガス。テクノロジー、マーケティング、ファイナンスなど幅広い分野のパートナーと共にスタートアップビジネス立ち上げを支援。
 URL: <https://startunpv.org/>

2. Elevate Blue

初めて起業する方と実績のある方の両方と協力して、新しい会社を開発・立ち上げる。タホ湖に位置するテクノロジー系インキュベーター
 URL: <https://www.elevate.blue/>

3. University of Nevada Reno Innovation Center

ネバダ大学リノ校関係者であれば誰でもメンバーとして参加可能なインキュベータ。
 URL: <https://www.unr.edu/innevation>

4. Incubator Space

ラスベガス郊外ヘンダーソンのコワーキング・インキュベーション・スペース
 URL: <http://www.incubatorspace.vegas/home/>

5. Urban Chamber

ビジネス内容に関係なく起業精神を促進するインキュベーション・スペース。
 URL: <http://www.urbanchamber.org/>

(写真: Pixabay)

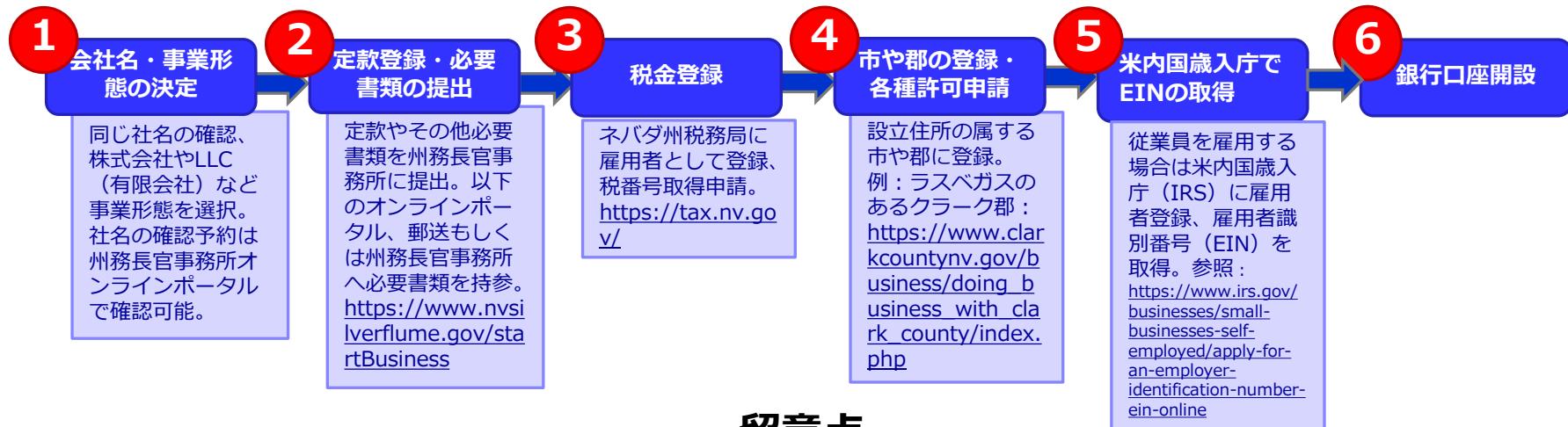
9. 各種インセンティブ

分野	概要	条件・申請方法
売上税および使用税の控除 Sales and Use Tax Abatement	州内での設備投資額や雇用数などの条件をクリアして州政府から許可された企業が対象。製造などに必要となる機材購入などにかかる売上税や使用税を2%まで軽減することが可能。	https://goed.nv.gov/wp-content/uploads/2024/07/Tax-Abatement-Overview-May-2024-1.pdf
事業税の軽減 Modified Business Tax Abatement	事業税を最大50%まで軽減。ネバダ州で5年以上の事業継続にコミットメントするなどして州政府が許可した企業のみに適用。	https://goed.nv.gov/wp-content/uploads/2024/07/Tax-Abatement-Overview-May-2024-1.pdf
個人資産税の控除 Personal Property Tax Abatement	10年にわたり個人資産税を最大50%軽減。	https://goed.nv.gov/wp-content/uploads/2024/07/Tax-Abatement-Overview-May-2024-1.pdf
リサイクル企業向け減税 Real Property Tax Abatement For Recycling	エネルギー資源の保護やリサイクルを主要業務とする企業に対して固定資産税を最高50%まで減税。たとえば当該企業が使用する原材料の50%以上をリサイクルされた材料を用いていることなどが条件。	条件: https://goed.nv.gov/incentives/ 申請は地域の下記地域の窓口担当を通して行う。 https://goed.nv.gov/regional-development-authorities/
データセンター企業向け減税 Data Center Tax Abatement	州内でデータセンターを運営する企業は10年間、最大75%までの固定資産税の減税が受けられる。認められた機器の購入などにかかる売上税及び使用税についても2%まで軽減。	条件: https://goed.nv.gov/incentives/ 申請は地域の下記地域の窓口担当を通して行う。 https://goed.nv.gov/regional-development-authorities/
10億ドルおよび35億ドル投資減免措置 \$1B Investment and \$3.5B Investment Abatements	大規模な投資を行う企業が対象。具体的には、企業が新しい施設や設備の設置、大規模な事業拡大を行う場合に、売上税・使用税、その他の税の減免が受けられることが可能。売上税・使用税は投資先のカウンティーによって15年間4.6%～6.125%の減税レートが適用されるなどの措置がある。	条件: https://goed.nv.gov/incentives/ 申請は地域の下記地域の窓口担当を通して行う。 https://goed.nv.gov/regional-development-authorities/
航空機メーカー向け減税 Aviation Parts Abatement	ネバダ州に進出または事業を拡大する航空機メーカーが対象。設備購入に際し最長10年間、最大2%までの売上税・使用税の減免や50%を超えない範囲で個人財産を減税対象に。	条件: https://goed.nv.gov/incentives/ 申請は地域の下記地域の窓口担当を通して行う。 https://goed.nv.gov/regional-development-authorities/

〔資料〕州政府ウェブサイトなどに基づき作成。

10. 会社設立手続き上の留意点

- ✓ ネバダ州の会社設立はネバダ州務長官事務所が管轄
<https://www.nvsos.gov/sos/businesses/start-a-business>



留意点

ネバダ州のビジネスとして登録後、市レベルでのライセンス、登録を必ず行う。

例：ネバダ税法により事務所が存在する、所有やリースする建物が存在する郡にそのリストを届け出することが義務づけられている。

州、郡、市レベルで取得する必要のある各種ライセンス、ゾーニングを確認する。州務長官事務所のオンラインポータル（<https://www.nvsilverflume.gov/startBusiness>）から会社登録の申請を行っていけばゾーニングに関してもチェックできるようになっている。

一般的にネバダ州は安価に簡単にビジネス設立ができるといわれているが、州、郡、市レベルそれぞれの規定を確認。

11. トピック(1): 観光ビジネス

トリップアドバイザー3位

- ・トリップアドバイザーの「2024年トラベラーズチョイスアワード」でラスベガスは全米人気観光地でハワイ州オアフ島に次いで3位にランクイン。同年の年間来訪者数は4,168万人にのぼる。
- ・ラスベガス以外にも様々なレジャーが楽しめるタホ湖やフーバーダムといった、全米を代表する有名観光資源あり。観光業はネバダ州の主要産業の一つ。

スポーツ、F1を積極的に誘致

- ・ラスベガスはカジノのイメージが強いが、近年にはスポーツエンターテイメントとしても存在感を高めている。
- ・T-Mobileアリーナの竣工に伴い、2017年にプロアイスホッケーチームが発足。翌年には女子プロバスケットボールチームも発足。
- ・カリフォルニア州から移転したプロフットボールチームの本拠地となるアレジアントスタジアムが2020年に竣工。カリフォルニア州からプロ野球チームの移転も決定、新スタジアムは2025年に建設開始。
- ・F1グランプリが2024年に2回目の開催を終え、今後は毎年開催を目指して長期契約に向けて交渉中。



主な観光エリア



(写真: Pixabay)

11. トピック(2): ビジネスツーリズム

観光を備えたビジネスツーリズム発展

ラスベガスでは多くの展示会が開催されている。2024年のラスベガス年間来訪者数4,168万人のうち、14.0%にあたる600万人ほどが展示会の参加者数である。

展示会施設が充実

ラスベガス市内には全米最大級のコンベンションセンターが3施設、中でもラスベガス・コンベンション・センターだけで年間86件の展示会が開催されている。展示会参加者のための宿泊施設も充実しており、高級リゾートホテルからビジネスホテルまで合わせて客室総数は約15万室にのぼる。

地下道路網「ベガスループ」

イーロン・マスク氏のボーリング・カンパニーが建設中の「ベガスループ」に注目が集まっている。ラスベガス・コンベンション・センターと市内の他の主要施設をつなぐこの地下道路にテスラを走らせ、展示会参加者に便利な交通手段を提供。ルートも拡大中であり、毎時4,400人以上のコンベンション参加者をキャンパス内で輸送することを想定している。

展示会開催都市トップ10 (2024年)

Convention Cities Index (CCI)*に基づく

- 1位シカゴ (イリノイ)
- 2位アトランタ (ジョージア)
- 3位ダラス (テキサス)
- 4位オーランド (フロリダ)
- 5位ヒューストン (テキサス)
- 6位ラスベガス (ネバダ)**
- 7位ロズモンド (イリノイ)
- 8位デンバー (コロラド)
- 9位フェニックス (アリゾナ)
- 10位ロサンゼルス (カリフォルニア)

*Northstar Meetings Groupが発表するConvention Cities Index (CCI)。各都市が大規模なコンベンションを開催するのに適しているかを評価するために、複数の要因を基に計算された指数

〔資料〕 NorthStar Meeting Group



(写真 : Aya Montano)